

◎第 75 回 大阪高等学校総合体育大会要項（夏の大会）

1. 期日・会場

- 8月29日（土） 臨海スポーツセンター 大阪市立南高等学校 大阪府立堺工科高等学校
8月30日（日） 臨海スポーツセンター 大阪市立東淀工業高等学校
9月6日（日） 四條畷学園高等学校 東大阪大学柏原高等学校 大阪市立南高等学校
9月13日（日） J:COM 末広体育館（泉佐野市民総合体育館）東大阪大学柏原高等学校 他
9月20日（日） 東大阪大学柏原高等学校 大阪府立北野高等学校 大阪市立南高等学校
9月21日（月） 鴨谷体育館 上宮高等学校 大阪府立泉陽高等学校
9月22日（火） 大阪府立北千里高等学校 大阪府立布施北高等学校
9月27日（日） 東大阪大学柏原高等学校 大阪市立南高等学校
10月3日（土） 大阪市立南高等学校
10月4日（日） 清教学園高等学校

※この他にも試合が入る可能性があります。

2. 競技方法

（1）個人の部

この大会を大きく3つに分類する。（3年生の部・I部・II部）

＜3年生の部＞は3年生大会、＜I部＞は近畿大会の府予選、＜II部＞は1・2年生大会とする。すべてトーナメント方式で行ない、細部については以下の通りである。

＜3年生の部＞（3年生大会）

- (1) 3年生はこの部に出場する。
- (2) この部に1・2年生が出場できるのは複で3年生+2年生、3年生+1年生のペアになる場合のみとする。ただし、この組み合わせで出場するペアは各学校1組までとする。
- (3) 3位決定戦は行わない。

＜I部＞（近畿大会・大阪府予選会）

- (1) 1・2年生に限る。
- (2) 近畿大会への推薦は男女とも12複12単とする。出場選手は各種目とも、ベスト8の8組(人)に加えて、ベスト16に残った8組(人)の中からの4組(人)とする。後者の4組(人)の選考については、フリー抽選により決定戦（9決）を実施し、その4試合の勝者とする。
※2(2)＜I部＞の試合を棄権したものは決定戦への出場権を与えない。
- (3) (公財)日本バドミントン協会より推薦され日本代表選手として参加し、この大会に出場できない場合は考慮する。

- (4) 3位決定戦は基本的に行わない

＜II部＞（1・2年生大会）

- (1) 1・2年生に限る。
- (2) ＜II部＞で優秀な成績を修めても、近畿大会に推薦できない。
- (3) 3位決定戦は行わない。
- (4) 過去に近畿大会に出場した者、II部でのベスト4に入賞した者は、BIRD11 ページに記載された出場制限があるので注意すること。※H27年度より内容を変更しています。

3. 参加資格

- (1) 2020年度 大阪高体連バドミントン部に加盟している学校の生徒。
- (2) 前項の生徒で大阪高体連バドミントン部を通じて、(公財)日本バドミントン協会に個人登録した者。(会員登録については12ページ参照のこと)
- (3) 前2項に該当し、2001年(平成13年)4月2日以降に生まれた者。(4月2日を起算とし、19歳未満の者)ただし、同一学年での出場は1回限りとする。

4. 参加数

個人の部 各校男女とも上記の3年生の部・I部・II部合わせて**4複4単または3複5単**以内
(各校でいずれかを選択する)

5. 試合参加費 ※今回は振り込みとします。ご注意ください!

- (1) 個人の部 単 600円 複 1200円(1組)

注: 登録費が別途必要になります。(今年度より登録費は1人1200円)

- (2) 支払い方法

今大会は、振り込みによる支払いをお願いいたします。(振込手数料につきましては、申し訳ありませんが、各校でご負担をお願いいたします。)下記の口座に**8月3日(月)必着**までにお振込みください。**振り込み依頼人の所には、学校名を記入または入力(ATMでの振込の場合)してください。**また、振り込み完了後、お手数ですが振込完了のメールを meibo@osaka-hs-bad.jp まで送信してください。

(**件名には「振込完了」、本文には新学校番号と学校名を入力してください。男女加盟校はまとめて振り込んで**いただいで構いません。)

振込口座	りそな銀行	堺東店	普通	口座番号 0126085
オオサカコウトウガッコウタイイクレンメイ				

6. 申込方法 ※データ提出後の書類については郵送となります。

以下の2段階の手続きを経て申込完了とする。

参加申込書・申込確認書・領収書は、エントリー用エクセルファイルを用いて作成・印刷する

- (1) 7月30日(木)午後8時までに、バドミントン専門部HP内「申し込み関係ページ」からダウンロードし作成したエントリー用エクセルファイルを同HP内の「ファイル送信ページ」にアクセスしファイルを添付して送信すること。
※今回、夏の大会専用のファイルを使用しますので、申し訳ありませんが春にダウンロードした学校は再度夏の大会用ファイルをダウンロードして使用してください。
- (2) 新1年生で、中学時に近畿大会またはそれに相当するブロック大会、および全国中学校大会・全日本ジュニアに出場した選手は、新高1戦績調査ファイルを提出してください。提出方法は、バドミントン専門部HP内「申し込み関係ページ」に記載されています。
- (3) 8月3日(月)までに参加申込書・確認書・領収書を郵送で送付すること。
(参加申込書には公印・顧問印を忘れずに)
提出先: 〒542-0012 大阪市中央区谷町6-17-32 大阪市立南高等学校 伊藤智則 宛
(郵送費につきましては、申し訳ありませんが、各校でご負担をお願いいたします。)
- (4) ※上記の2つのものは、内容を完全に一致させること。異なる場合は(1)を優先します。
- (5) 大会には参加しないが登録のみを行うことも可能です。

※ 30日のデータ提出後の内容変更は漢字間違い等の訂正以外は認めません。

7. 表彰

(1) 個人の部 大阪高体連より、3年生の部・I部・II部ともに、1位・2位・3位に賞状授与。

8. その他

(1) 定時制の学校は個人の部への参加は可能、学校対抗の部へは参加できない。定時制学校対抗の部を別に実施する。

通信制の学校は個人の部への参加は可能、学校対抗の部へは本大会か定時制学校対抗の部かいずれかに出場できる。

(2) プログラムは基本的に郵送しません。<http://osaka-hsbad.sakura.ne.jp> で公開します。

(3) <II部>でベスト4以内に入った者、近畿大会に推薦された者は、以後(在学中)の大会においてII部に出場制限がかかります。BIRD11 ページを見てください。※平成27年度より内容を変更しています。

(4) 本大会のI部の成績により、以下の大会への出場を推薦する。

第49回全国選抜バドミントン選手権大会大阪府予選会・・・男女とも団体数校

9. 大会運営におけるガイドライン

【参加者、および運営者が遵守すべき事項】

(1) 会場出入口及び施設利用等

① 発熱者(37.5℃以上)の入場を禁止する。

② 開場時に人数を区切って入場する

タイムテーブルに記載されている時間帯の1時間前から当該校の選手・顧問のみ入場できる。入場の際は入口受付の役員の指示に従う。

③ 体育館入退館時に必ず手指のアルコール消毒を行う。

④ 外履きは各自ビニール袋に入れ自分で管理し、下駄箱は使用しない。

⑤ 更衣室では、着替えのみとし、シャワー・ロッカーは使用しない。更衣室は、密を避けるよう各自が心掛けて利用する。

⑥ ゴミは各自が持ち帰り、自宅で処分する。

(2) 競技会場(競技スペース)及び競技関係用具類等

① フロアの入退場時に必ず手指のアルコール消毒を行う。

② 遮光性に配慮の上、可能な限り窓や扉を開放して行う。

③ 換気の悪い密閉空間とならないよう十分な換気を行う。その際は、換気のタイミングや換気時間等を決め、事前に周知する。

④ コートサイドに選手が各自のバッグを持参し、飲み物も各自バッグに収容する。

⑤ コーチ席は設ける。換気時に消毒を行う。

⑥ フロアに汗拭き用のモップを常備しておく。モップについては、換気時に消毒を行う。

⑦ 線審は、試合終了後に線審席を消毒する。

⑧ 得点板を使用し、換気時に消毒を行う。

⑨ ボールペンや審判用紙のボードは、こまめに消毒する。

⑩ マイクを使用の際は、マスク着用を必須とする。

⑪ 本部受付にはアクリル板などを設置する。

(3) 競技関係者及び競技中の確認事項

- ① 主審、線審は、マスクを着用する。(水分補給に留意する。)
- ② 主審・線審は途中で交代しない。
- ③ コートへの入退場は、速やかにコートに集合する。移動の際はソーシャルディスタンスを確保する。
- ④ 選手同士や審判との握手は行わない。
- ⑤ トスは2m以上離れて行う。
- ⑥ シャトルの交換は選手が行う。各コートにシャトルの入った筒を配布する。
使用済みのシャトルは、指定された箱 or カゴに入れる。
- ⑦ 役員が審判に確認し、勝者サイン欄に勝者確認の記載を行う。
- ⑧ 審判は、敗者審判とする。敗者は審判の試合が終わったら、速やかに退場し帰宅する。
- ⑨ ラケット・タオル等の用具の貸借はしない。
- ⑩ 床の汗拭きは、モップもしくは所定の用具を使用する。
- ⑪ 汗を手で拭かない。
- ⑫ 汗をコート内やコートサイドに投げない。
- ⑬ シューズの裏を手で拭かない。
- ⑭ 意識的に試合中の声出しはしない。
- ⑮ プレーヤー同士やコーチとハイタッチ等の接触を行わない。
- ⑯ コーチングは一定の距離を保ち、必要最小限に短時間で行う。
- ⑰ 応援は、声援を不可とし拍手に限定し、指定した席で行う。
席を移動しての応援や手すりからの応援はしない。
- ⑱ 観戦の際には、待機中の選手もマスクの着用を義務づける。
- ⑲ 会場内での諸注意等を事前周知する。
- ⑳ フロアに降りられるのは当該チームの選手、線審要員、顧問、コーチのみとする。
- ㉑ 学校体育館では、観客席がないので上記以外の選手は体育館外で待機する。
- ㉒ 飲食は、周囲の人となるべく距離を取って対面を避け、会話は控えめにすること。
また、可能な限り屋外で行うこと。(会場により屋外禁止の場合もある)

【大会参加者に関する留意事項】

- (1) 各会場受付時に、学校単位で当日の出場選手、付き添いの顧問、関係者の健康チェック票一覧を受付に提出する。過去2週間以内に以下に該当する場合は自主的に休ませてください。

- ・くしゃみ、咳、喉の痛み、微熱以上の発熱の症状
- ・倦怠感や息苦しさがある ・嗅覚や味覚の異常がある
- ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる人がいる
- ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている
国、地域への渡航または当該在住者と濃厚接触がある場合

- (2) 学校単位で、各日・会場ごとに参加者名簿と一日の行動記録を作成しておき、1カ月は保管する。

大会主催者への提出の必要はありませんが、大会参加後、2週間以内に新型コロナウイルス感染者が出た場合に、保健所や医療機関に提出することや、感染経路を辿るために必要です。

- (3) 大会参加後、2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者(運営責任者)に、速やかに濃厚接触者の有無等を報告する。
- (4) 棄権時は、高体連HP、メール及び電話等で本部に連絡する。
- (5) 以上、感染防止のために主催者が作成した注意事項を遵守し、指示に従うこと。